

施設位置図

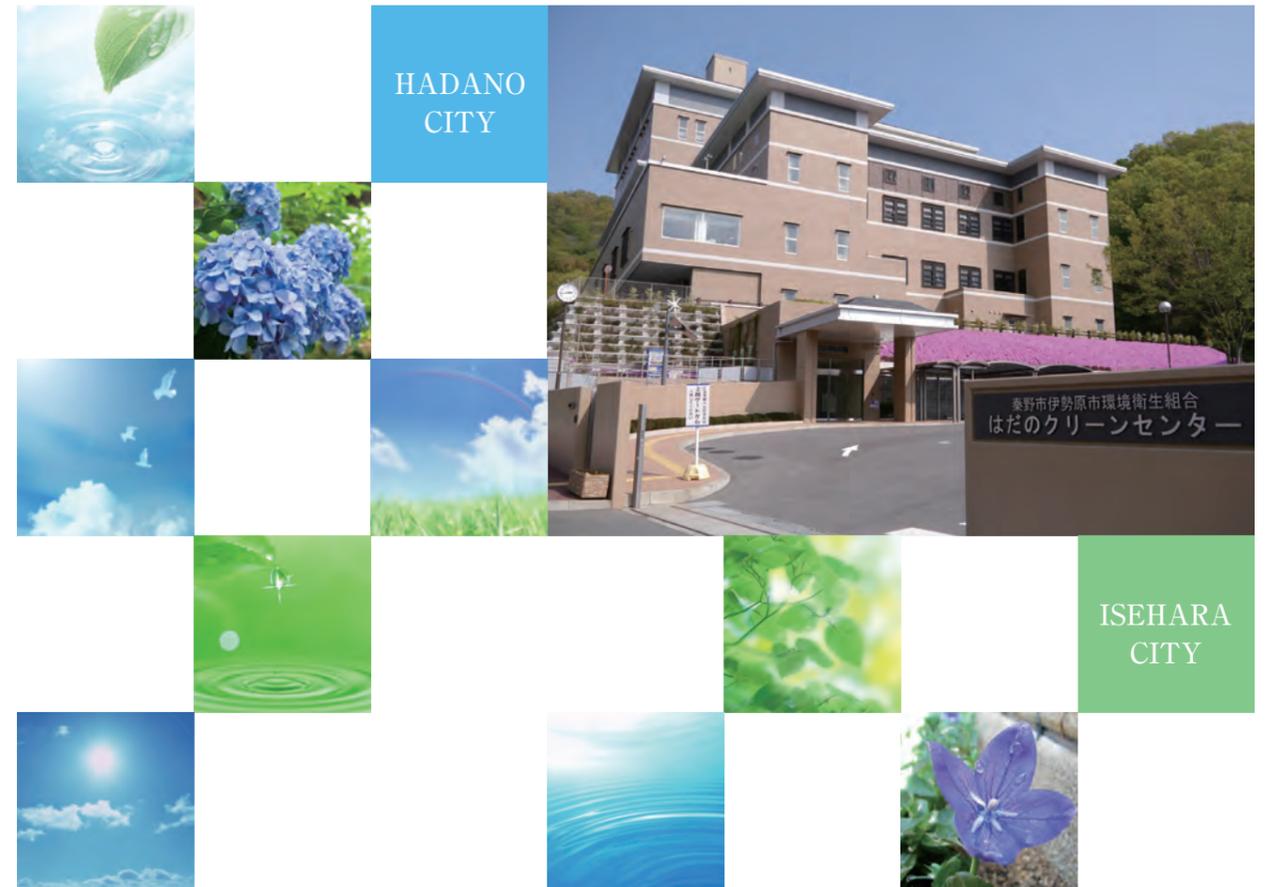


秦野市・伊勢原市のごみ処理施設と斎場の管理運営  
**秦野市伊勢原市環境衛生組合**

〒257-0031 秦野市曾屋4624番地 TEL 0463(82)2500(代表)  
 はだのクリーンセンター TEL 0463(82)2502  
 伊勢原清掃工場 TEL 0463(95)1711  
 秦野斎場 TEL 0463(81)2052

# はだのクリーンセンター

H A D A N O  
 C L E A N  
 C E N T E R



地に足つけて。

創業 明治十年

あらゆる産業に貢献しています  
 各種架台、什器備品(オフィス、店舗等)、建材他 各種設計製作

**千代田工業株式会社**

伊勢原市内、公立、私立学校等の教科書を取り扱っております  
 神奈川県伊勢原市白根415番地 〒259-1147  
 TEL: 0463-94-3500 FAX: 0463-92-3016  
<http://www.chiyoda-id.co.jp>

**防災用品・非常食等**  
**住宅用警報器** 消防設備点検・施工  
 消火器販売・廃棄引取り

お気軽にお問い合わせください。

**株式会社 新和防災**

☎0463-81-7358 秦野カルチャーパーク隣り  
 秦野市新町10-67

マンション  
 ビル

バスルーム  
 キッチン トイレ

大規模な空調  
 衛生設備工事  
 の設計・施工

一般家庭の水回  
 り、リフォーム  
 まで行います。

国土交通大臣許可(特-26)第23424号  
 空調・衛生・防災設備・土木工事

**株式会社 丹野設備工業所**

〒259-1141神奈川県伊勢原市上粕屋448-19 TEL0463-93-0662

秦野市伊勢原市環境衛生組合

快適な生活環境を守るために「はだのクリーンセンター」は安全・安心なごみ処理を進めます。

## ごあんない

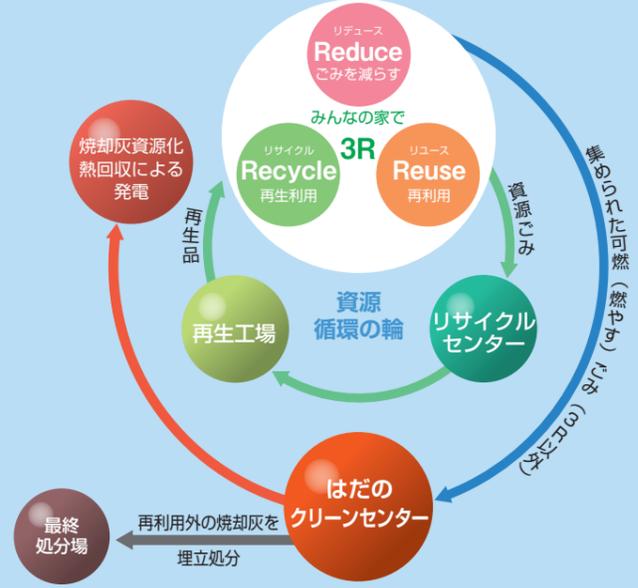
秦野市伊勢原市環境衛生組合は、秦野市及び伊勢原市のごみ処理及び葬祭施設の管理運営を行う一部事務組合です。当組合の重要な責務であるごみの安定処理を継続するためには、近年の経済活動や生活様式の変化に伴うごみの多様化に対応しつつ、適切な施設運営に努める必要があります。

こうした中、はだのクリーンセンターは、燃焼管理、排ガス処理や臭気対策に万全を期するほか、プラント排水の施設内再利用など、周辺的生活環境や自然環境の保全に最大限の配慮を図っています。また、焼却の際に発生する熱エネルギーを有効利用し、高効率な発電や温浴施設への熱源供給を行うなど、循環型社会に適応し、地球環境にも優しい機能を備えた施設です。稼動開始以来、大変多くの皆様にご来場いただき、環境学習の場としても活用いただいています。

当組合では、今後も安全・安心の確保を最優先に、誰からも信頼され、地域と共存・融和した施設になるよう誠心誠意取り組んでまいります。



はだのクリーンセンターに運びこまれた可燃(燃やす)ごみは、システム化されたごみ処理工程を経て、安全かつ効率的に処理・処分されます。



### 施設概要

施設名称：はだのクリーンセンター  
 所在地：秦野市曾屋4624番地  
 処理方式：ストーカ式焼却  
 処理能力：焼却炉 200t/日(100t/日×2炉)

### 基本方針

- ・人と環境に優しい安全・安心な施設
- ・弘法山公園と調和した施設
- ・ごみの持つエネルギーを有効利用できる施設
- ・資源循環型社会のシンボルとなる施設

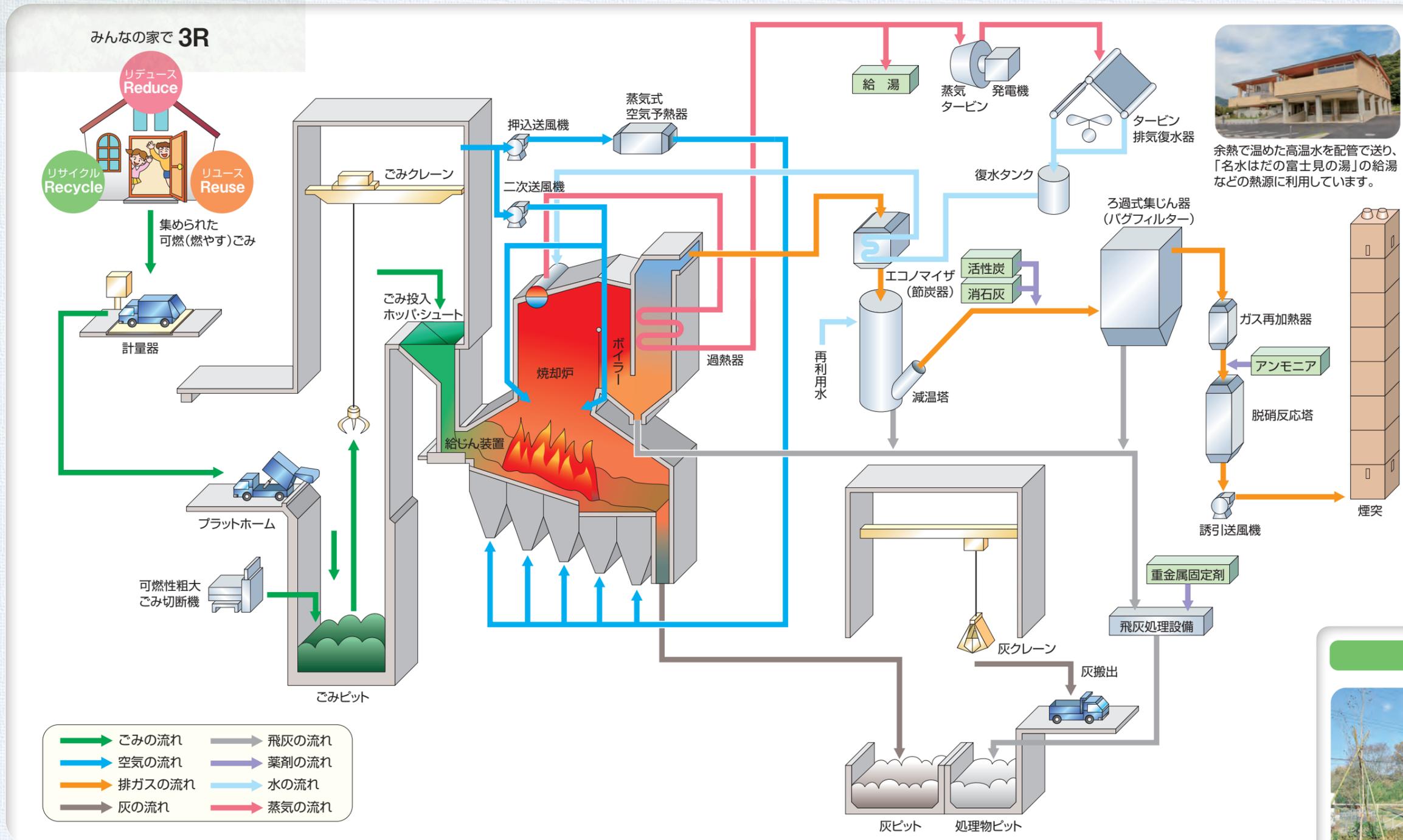
### 敷地配置図



# はだのクリーンセンターのごみ処理の流れ

## 1日200トンのごみを焼却処理することができます。

・排ガスは、法規制値より厳しい自主規制値を設定し、周辺環境への影響を抑えます。  
 ・ごみの焼却により発生する熱を有効利用し、発電や熱供給を行います。



### 設備概要

- 受入・供給設備: ビット&クレーン方式
- 燃焼設備: 全連続燃焼式ストーカ式焼却炉
- 燃焼ガス冷却設備: 全ボイラー方式
- 排ガス処理設備: ろ過式集じん器+有害ガス除去設備+触媒脱硝設備
- 余熱利用設備: 蒸気タービン発電 (3,820kW)、給湯
- 通風設備: 平衡通風方式
- 灰出し設備: 薬剤混練処理
- 給水設備: 上水、井水
- 排水処理設備: プラント排水/凝集沈殿+ろ過処理+場内再利用+生活排水/下水道放流
- 電気設備: 特別高圧受電 (66kV 2回線)
- 計装設備: 集中管理方式



余熱で温めた高温水を配管で送り、「名水はだの富士見の湯」の給湯などの熱源に利用しています。

### ●排ガス自主規制値 (酸素濃度12%換算値)

- ばいじん: 0.01g/m<sup>3</sup>N以下 (0.04g/m<sup>3</sup>N以下)
  - 硫黄化合物: 30ppm以下 (K値=11.7(約3,200ppm))
  - 塩化水素: 30ppm以下 (430ppm以下)
  - 窒素化合物: 50ppm以下 (250ppm以下)
  - ダイオキシン類: 0.05ng-TEQ/m<sup>3</sup>N以下 (0.1ng-TEQ/m<sup>3</sup>N以下)
  - 水銀: 50μg/m<sup>3</sup>N (50μg/m<sup>3</sup>N)
- ( )内は法規制値を示します。

### 環境学習広場



はだのクリーンセンターの玄関の横には、「環境学習広場」を設け、弘法山の野鳥や植物などを説明するパネルの展示や焼却灰の再生材などを紹介しています。弘法山公園などを訪れる方々の休憩スペースとしても利用できます。

### ●ごみの流れ

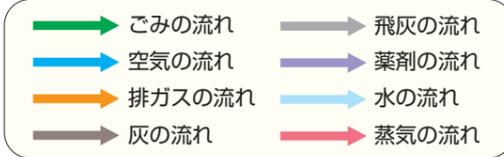
運びこまれたごみは計量した後、プラントホームからごみビットへ投入します。ごみビットのごみは、ごみクレーンにより焼却炉へ投入されます。ごみは焼却炉で完全燃焼し、発生した灰は灰ビットに一時的に貯留した後、灰クレーンで運搬車両に積み込み、民間の資源化施設等へ搬出します。

### ●排ガスの流れ

焼却炉で発生した高温排ガスはボイラーで熱を回収した後、減温塔で冷却し、ろ過式集じん器や脱硝反応塔でダイオキシン類等の有害物質の除去など適正処理を行った後、煙突から排出します。

### ●蒸気の流れ

ボイラーでは、高温排ガスから回収した熱で蒸気を発生させます。発生した蒸気は蒸気タービンで発電に利用する他、施設内の給湯用熱源や隣接する温浴施設「名水はだの富士見の湯」で使用する温水の熱源などに利用します。蒸気タービンで利用した蒸気は、タービン排気復水器で冷やして水に戻し、循環再利用します。



# はだのクリーンセンターの設備紹介

定期修繕等により、各設備の万全な維持管理を図っています。

## 受入供給設備



●ごみ計量器  
搬入されるごみを計量し、コンピュータで集計します。



●プラットフォーム  
搬入されたごみをごみピットへ投入します。

●自動洗車装置  
収集車は自動洗車装置を通り退場します。



●ごみピット・ごみクレーン  
ごみピットに投入したごみは、ごみクレーンでよく攪拌し、ごみホッパに投入します。ピットには7日分程度のごみをためることができます。

## 中央制御室



焼却炉の運転、ごみクレーン操作、公害対策機器の監視・制御などすべての管理を行っています。

## 焼却設備



●焼却炉  
炉内に入ったごみはダイオキシン類等の発生を低減させるため850℃以上の高温で燃焼し、ごみの臭気成分も熱分解させます。

## 排ガス処理設備



●減温塔  
排ガスを噴射水でろ過式集じん器の処理に適した温度まで冷却します。



●脱硝反応塔  
窒素酸化物を無害な窒素と水に分解します。



●ろ過式集じん器  
排ガス中の大気汚染物質や飛灰は薬剤を吹き付け、ろ過式集じん器で取り除きます。

## 灰処理設備



●飛灰処理設備  
集じん器で捕集した飛灰を薬剤処理して、飛灰の固形化と安定化を図ります。

## 余熱利用設備

ボイラーで発生した蒸気を利用して、最大3,820kWの発電を行います。



●ボイラー



●蒸気タービン発電機



●排ガス表示盤  
放出される排ガス中の大気汚染物質の濃度を測定し、その結果を屋外に設置した排ガス表示盤で誰もがみることができるようにしています。